

令和元年度海岸清潔度モニタリング調査結果について

1 調査の概要

- (1) 山形県では山形県海岸漂着物対策推進地域計画に基づき、海岸の清潔度を判定するモニタリング調査を平成23年から年2回実施している。
- (2) 春期モニタリング調査の結果を基に短期目標を設定のうえ、海岸清掃活動等を実施。秋期モニタリング調査で短期目標の達成状況を確認する。

短期目標

- ・秋期の海岸清潔度のランクを3以上にする。
- ・漂着の著しい区域(ランク6以下)は秋期のランクを春期より2以上高くする。

2 春期調査

平成31年2月～4月(調査日数10日) 39区域(165地点)

ランク	0～3	4～5	6～7	8～10
区域数	10	10	15	4

*清潔度のランクは0が最も清潔で、悪化の度合いにより数値が大きくなる。

3 秋期調査

令和元年9月～11月(調査日数13日) 39区域(163地点)

ランク	0～3	4～5	6～7	8～10
区域数	16	14	7	2

*工事等により2地点未調査。

4 管理者回収及びボランティア海岸清掃状況

- (1) 海岸管理者等による回収処理量(10月末まで)
1,298.3t
- (2) ボランティアによる海岸清掃状況(10月末まで)
39.1t 9,390人
うち美しいやまがたの海クリーンアップ運動
9.9t 3,374人(20会場)

5 調査結果概要(資料2、資料3)

- (1) 短期目標を達成した区域は23区域(遊佐町2、酒田市4、鶴岡市北部8、鶴岡市南部8、酒田市飛島1)であった。
達成数は昨年度と比較すると4区域減少しているものの、昨年度に次ぐ高い水準で推移している。
- (2) 秋期モニタリング調査が台風15号、19号の時期と重なり、荒天によるごみの漂着があったものと考えられるが、春から夏にかけて、海岸管理者等の回収に加え、ボランティアによる海岸清掃により、海岸の清潔度向上につながっている。